

# 認証を有効にした状態で WSA を通じて接続しているときに Microsoft Windows アップデートが失敗する

## 目次

[はじめに](#)

[問題](#)

[解決策](#)

## 概要

このドキュメントでは、Web セキュリティ アプライアンス ( WSA ) 経由で接続しているときに、認証が有効化されていると、Microsoft Windows アップデートが失敗する理由について説明します。

## 問題

Windows アップデートは有効になる NT LAN Manager ( NTLM ) とプロキシによって接続すると失敗します。認証を必要とするクライアントがプロキシの後ろに坐るとき、Windows アップデートはちょうどエラー メッセージをハングさせるか、または印刷します。

環境 : Cisco WSA、AsyncOS のすべてのバージョン

## 解決策

注: このナレッジ ベース記事では、シスコによる保守およびサポートの対象でないソフトウェアを参照しています。情報は、利便性のために無償で提供されています。さらにサポートが必要な場合は、ソフトウェア ベンダーに連絡してください。

Windows アップデートおよび Microsoft BITS アプリケーションでは認証をサポートしていません。

WSA の認証免除カスタム URL カテゴリにこれらの Windows アップデート サーバを追加する必要があります。それから新しい識別を作成し、Authentication セクションの認証を『No』を選択し、として新しいカスタム URL カテゴリをメンバーシップ 基準選択して下さい。最終的には、識別およびユーザ セクションの下で新しいアクセスポリシーを、選択しますそれに auth 免除されている識別を作成すれば。

---

download.windowsupdate.com  
..windowsupdate.microsoft.com  
..update.microsoft.com  
..download.windowsupdate.com  
update.microsoft.com

..windowsupdate.com  
download.microsoft.com  
windowsupdate.microsoft.com  
ntservicepack.microsoft.com  
wustat.windows.com  
c.microsoft.com

watson.microsoft.com

---

これはサーバに非認証アクセスを許可し、問題を解決する必要があります。

詳細については、次の URL にアクセスしてください。

- [サーバによって ISA サーバを実行している Windows アップデート バージョン 6 Webサイトにアクセスするとき問題に直面します](#)
- [アップデートはバックグラウンド インテリジェント な 転送サービス \(BITS\) のために利用可能 Windows XP のための 2.0 です](#)